

# 知床の窓から見えるもの

2023年6月23日（金曜日）

「知床の窓から見えるもの」をテーマに診療所職員がブログを始めて、10年目を迎えます。

羅臼町では、久しぶりの大きなイベントであるお祭り「知床開き」がありました。60年ほど開催されてきましたが、今年が最後になるようです。淋しい限りですが、来年の心機一転のイベントに期待しているところです。その最後のイベントに、町民でもある職員も参加しました。羅臼漁港での開催、大漁旗が印象的でしたね。羅臼の幸もいっぱい食べました。

その中でも盛り上がっていたのは、恒例の綱引き！地元感満載ですよ。職員が加入する女子チームが優勝しました！おめでとう！



雨で中止になってしまいましたが、羅臼音頭♪が町内に流れる中で「千人踊り」に参加する予定だった職員さんと、埼玉石心会病院より派遣にきてくれている看護師さんの仕事最中をお邪魔して記念撮影。テーマでもある「知床の窓から」ならぬ「診療所の窓から」地元高校生のヨサコイ舞踊を患者さんと一緒に観覧、患者さんも喜んでいましたね。



羅臼町にこんなに人がいたのかと驚きのイベントでした。